

加西市若者主役計画について

一般質問



深田 真史 議員
(加西の新しい未来を創る政策研究会)

問 「加西市若者主役計画」のテーマの1つ、「はたらく」について聞く。若者の総合的な支援について、子ども・若者育成支援推進法の趣旨をふまえ、計画の若者サポートセンターとアステシアかさいに開設のふるさとハローワークとの連携が重要になってくると思うが、行政はどう考えるか。

答 国と連携した雇用政策を実施する、ふるさとハローワークが加西市にできることを機に、若者

を対象とした新規求人開拓、就活応援セミナーの開催、就職サイト・奨学金補助制度のPRによるUIJターンの就職者を増やすよう努力します。また、若者サポートセンターはハローワークと事業主体が異なるものの、今後重要な役割を果たすので、研究していきます。

意見 加西市内に暮らす若者の支援にとどまらず、北播磨地域という視点で考えてほしい。

問 「若者主役計画」による事業は、主にふるさと創造課と商工観光課が担う。しかし、これらの課には、観光まちづくり協会やサイサイまつり、国際交流協会などの事務局が置かれたままである。新しい事業を行うのであれば、担当課が抱える既存の事務事業を見直す

べきだ。「若者主役計画」を計画で終わらせないために、そのような事務局は市役所から外へ。

答 近くの市でも市の事務事業を外部へ委託しているところが多く見られ、加西市でも事業を受託する力を備えた団体やNPOを育てることに力を注いでいきたいと考えています。事務事業の見直しは、行財政改革プランへの明示や利用者の声を聞き、委託後のサービスの低下を招かないように、十分に検討していきたいと思えます。

■その他の質問項目

- ・ごみの共同処理と加西市の環境政策について
- ・ふるさと創造条例・ふるさと創造会議について

教育長の決断について

一般質問



植田 通孝 議員
(自民の風・誠真会)

問 教育長は就任以来、2年という短い間に、宇仁小学校の改築を始め、泉中学校と善防中学校の大規模改修、そして懸案の加西市北部学校給食センター建設にそれぞれ着手され、他に類を見ない手腕を如何なく発揮されていました。加西市や日本の未来を担う人材の育成のため、これからが加西の教育の正念場であっただけに、「大事の前の小事」の小事を軽視され、今回の結果となったことは非常に残念であります。

しかし、人権の尊重は教育の根幹をなすものであり、人権の侵害は非常に重いものがあります。偉

丈夫は、引き際が潔いものであり、人間の大きさは、引き際のさわやかさで決まります。

日本では古来より伝統的に「引き際の美学」があり、引き際をいわば「天命」と受け取り、潔く身を引くことを良しとしてきました。引き際の潔さ、去り際の美しさは、日本の美学でありました。できる男は去り際、散り際、別れ際も潔いものとされ、それゆえに立派な人物と称賛されてきました。

これ以上、教育長には晩節を汚してほしくないとの思いが私の本心です。松下幸之助翁の言葉に、「こけたら 立ちなはれ」という含蓄に富んだ言葉がありますし、中国に「人間万事塞翁が馬」という故事もあります。そして「人間いたる所に青山あり」です。そこで、今後どうされるおつもりなのか、お尋ねします。

答 職を辞した後は、地域の1住民として地域内での人間関係の修復に努め、信頼に満ちた明るく暖かいまちづくりに努めていきたいと思っています。それが、これまで私を信じていろいろ支えて下さった皆さん方への最大のご恩返しではと考えています。控訴審の判決には承服しかねる部分がございます。私たちの町には差別であるとか人権侵害であるとか、そういう事実は無いということを町民の一人として、これからも強く訴えていきたいと思っています。

■その他の質問項目

- ・市長の任命責任について
- ・加西市ふるさと創造条例について
- ・市街地の雨水対策について
- ・北播磨地域づくり懇話会について
- ・加西市のGDPについて
- ・ごみの小野市への広域処理について